



「非認知能力で人は誰でも幸せになれる！」

信濃学園では「こまくさ教室」を開催し、心身の発達に心配のあるお子さんとご家族に参加いただき子育ての個別相談を行っておりますが、その一環として毎年1回、キッセイ文化ホール様主催「ほのぼのの力作展」とタイアップさせていただき、障がいのあるお子さんを支える家族や支援者、地域住民の方などを対象とした「公開講座」の開催を計画しています。

今年度は井上智之先生をお招きし、非認知能力につきまして講演会を予定しております。大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

■ 講師 井上 智之 氏（一般社団法人 人間力認定協会 代表理事）

■ 開催日時 令和4年1月15日（土）13：30～15：30

■ 方法 オンライン開催（Zoom 使用）



■ 参加費用 無料（ご家族の方、地域の方、教育現場の先生方、市町村等行政機関の福祉担当者、障がい児者関係施設や相談機関の支援者、保育所等の職員、その他関心をお持ちの方。）

■ 申し込み 入力フォームから申し込みをお願いいたします。
<https://forms.gle/5mQSNTPySavPgcMg7>



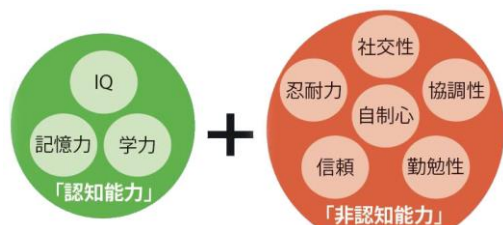
入力フォーム
QR コード

※「障害」と「障がい」の表記について…法令用語や固有の名称等に使用されている場合「障害」を使用していますが、広く障がいのある方を表す場合は「障がい」を使用しています。

非認知能力とは？

人間の総合能力は学力、IQ、記憶力の認知能力と、社交性、協調性、やり抜く力、自制心、思いやり、信頼、自己肯定感、勤勉性などの非認知能力（人間力）で構成されています。これまで学校教育では、認知能力が評価の基準とされたのに対し、非認知能力は評価されてきませんでした。

しかし、2000年にノーベル経済学賞を受賞したシカゴ大学のヘックマン博士の研究により、人の役に立つ、社会的に成功した人になるには認知能力よりも非認知能力が大きな影響を与えるということが明らかにされました。さらに対人関係から培われる非認知能力を鍛えることで認知能力が次第に高まることも実証されました。（人間力認定協会 HP より引用）



〈問合せ先〉

長野県社会福祉事業団 信濃学園

（松本市波田 4417-8）

こまくさ教室担当：越 望実

電話：0263-92-2078

FAX：0263-92-5729

メール：shinano@bf.wakwak.com